

次に、中学校給食について質問をいたします。

平成 23 年 12 月の定例会において、「これから自分の子供を中学校へ通わすことになる小学生、特に小学校 5、6 年生のお子さんを持つ保護者の方々からも、給食の必要性についてアンケートをとるべき」と主張いたしました。

25 年 12 月に、川崎市において行われた「中学校給食に関するアンケート」では同趣旨の項目で行われ、8割の保護者が給食を望んでいるという結果が出ています。

その反面、子供達は約5割が家庭弁当を望んでいるという結果が出ています。子ども達は栄養バランスなどではなく、好きなものを食べたがる傾向があるわけですから、この数値はうなずけます。しかしながら、栄養の偏り、不規則な食事、肥満や過度な痩身、伝統的な食文化の喪失など、食育の観点から課題があることを子供たちの大半は認識しておりません。

本市では、中学校における昼食のあり方検討をされていますが、中学校における昼食のあり方を検討するに当たっては、あくまでも検討なので、すべての可能性を排除しないで、様々な方式を試してみても検討していかなければいけないのではないかと考えています。御承知のとおり、我々は中学校給食の実施を推進しておりますが、例えば中学校の給食のようなものを、100%そうではなくても、そのようなものを今後、実験的にやってみるとか、ありとあらゆる可能性を排除しないで考えていくべきだと思います。そこで、

**(1) 26年度のアンケートやニーズ調査は、給食を含めたゼロベースで行うべきと考えますが、教育長のご見解をお伺いいたします。**

【答弁】教育長

教育長に答弁いただきましたが、市長はすべての政策について、ありとあらゆる可能性を排除しないで、検討に検討を重ね、最後は市長の責任において判断をされてきていると思います。今回の件も、まずは給食を排除しない。給食の必要性も聞いたうえでその結果も踏まえて総合的に給食実施の有無を判断すればよいと考えています。そこで、

**(2)私が考えるゼロベースでのアンケートやニーズ調査を行うべきという考えについて、市長はどのように思われるのか、市長の見解をお聞かせください。**

【答弁】市長

林市長は、指定都市市長会の会長にもなられるわけですが、20 政令市中 18 政令市すべてが学校給食法に基づく給食ないし、給食であるが給食という名前を使わない名古屋市や新潟市のようなスクールランチなど、何らかの形で提供又は給食実施の準備をしています。残すは堺市と本市のみとなりました。まさか、20 番目の実施に踏み切ることはないと思いますが、最後の 1 市となった場合でも、実施に踏み切らないおつもりでしょうか。各政令市が、次々と中学校給食を導入している中、未実施は堺市と本市のみであります。時代の流れに乗ると共に、本市の特性に合わせ、

**(3)本市でも中学校給食の導入を決断すべきと考えますが、市長の見解をお聞かせください。**

【答弁】市長

働く女性のサポートを前面に打ち出されている林市長ですが、この中学校給食に関しては、なぜかご理解いただけない、サポートしていただけない。とても残念でなりません。女性市長、教育長も女性です。地域での中学校給食実施を要望するお母さん方の声は年々大きなものになってきていると実感しています。神戸市においては、本市が今まさに実施している業者弁当を行っていましたが、利用率の低下や様々なニーズにより、中学校給食実施の準備をしています。そこで、

**(4) 働く女性への支援の観点からも業者弁当ではなく、給食を実施すべきと考えますが、市長のご見解をお伺いいたします。**

【答弁】市長

なぜ私が中学校給食を実現したいかの一端を少しだけお話ししたいと思います。

私の中学校時代、比較的最近ですが、17～18年前の話です。

当時の中学校は、1年間で学校の窓ガラスが100枚まではいきませんが、何十枚も割れる学校でした。そんな学校になる前の話です。

お昼の時間、当然家庭弁当をクラス単位で食べる時間でしたが、お昼間際になるとひとり、またひとりと授業中抜け出します。抜け出して体育館裏にでも行くのかと思っていたら、校門からどうどうと抜け出します。

彼らは、近くのラーメン屋さんや、立ち食いそば屋さんに行くのです。

なぜかと申しますと、お弁当がないからです。

こう考えるとお弁当は親の愛情という理論もわからなくもありません。でも、親の愛情はお弁当だけではありませんし、このように恒常的にお弁当が用意できない親や家庭に対しては、ただ単に学校で弁当やパンが買えればいいや、通学途中のコンビニに寄れば済むんだという単純な考えではないのです。

食の貧困、お弁当のあるなし、中身によって、思春期の多感な子どもたちに無用な負担を押し付けてはなりませんし、それをカバーするのが政治であり、行政の役割と考えています。全国的な流れがなければここまで申し上げませんが、中学校給食の実施が全国的な流れであり、国の標準的サービスでもあります。

何卒、中学校給食の実施、もしくは公平公正なアンケートの実施を検討していただくよう切にお願いし、私の質問を終わります。ありがとうございました。